

# 台東区 入退院時情報連携シート コラム

令和2年10月号 No. 5



## ■ コロナ禍における連携シートの活用状況について【永寿総合病院】

### ◎コロナ禍における入院患者への対応について

現在、新型コロナウイルス感染症対策のため、緊急入院患者は緊急入院専用病棟（5階東）の職員が防護服を着用し、救急外来に患者さんを迎えに行き、対応しております。

また、家族やケアマネジャー等も病棟への入室を制限しているため、時間をとっての面談ができない状況です。

そのため、正確な情報を得ることが難しく、情報量も少ないといった問題が起きています。

### ◎連携シートによる情報共有が有効な理由

入院時にご家族や付き添いの方から速やかに患者情報を得ることが難しくなっているため、ケアマネジャーからの早期の情報提供がより重要となります。

当院に独居で身寄りのない方が入院された際には、すぐにケアマネジャーから連携シートを持参いただけたため、患者さんのADLや生活環境等を把握でき、主治医やケアマネジャー、MSW等と今後の生活について、意見交換ができました。

## ■ 永寿総合病院からケアマネジャーの皆様へ



### ◎連携シートの提出の際について

現在、新型コロナウイルス感染症対策のため、**面会、外部からの訪問は原則禁止**されています。  
連携シートを持参される場合は、**事前にご連絡**をいただければ大変助かります。

### ◎今後の退院前カンファレンスについて

退院前カンファレンスについては、現在開催できておりませんが、**今後はZOOM等を活用し**、多職種間で患者さんの情報を共有できるよう検討を進めております。

病院では、全く患者情報がない状況で緊急搬送されることが多くあります。現在、面会・面談が制限されていることもあるため、より連携シートによる情報共有が効果的です。連携シートが早期に提出されることで、病院の医師や看護師等と入院前の情報を共有でき、早期の退院支援に繋がりますので、積極的にご活用ください。